

避難場所・避難経路の記入例

○台風・大雨による洪水・高潮等の風水害の場合

記入例①

経 路	避難場所	特別養護老人ホーム● ●	避難手段	送迎車（又は、自家用車）
	【洪水・高潮等（土砂災害含む）の風水害の場合】			

- ・天気予報等で風水害が予測される場合は、事前に緊急ショートステイ（特養等の名称）を利用し、安全を確保する。
⇒利用の際は、担当ケアマネジャーに調整を行ってもらう。

記入例②

経 路	避難場所	妹（氏名）の自宅	避難手段	介護タクシー
	【洪水・高潮等（土砂災害含む）の風水害の場合】			

- ・天気予報等で風水害が予測される場合は、事前に妹（氏名）の自宅（住所）に避難する。

記入例③

経 路	避難場所	● ●小学校	避難手段	車いす（介助）
	【洪水・高潮等（土砂災害含む）の風水害の場合】			

- ・高齢者等避難が発令された場合、家族の車いす介助により、避難所● ●小学校へ避難する。
⇒避難に備え、非常持ち出し品の準備を実施。
- ・長期化する場合は担当ケアマネジャーに緊急ショートステイの利用調整を行ってもらう。

記入例④

経 路	避難場所	自宅	避難手段	備蓄計画
	【洪水・高潮等（土砂災害含む）の風水害の場合】			

- ・自宅避難に備え、1週間分の備蓄計画の実施。
【水（1日3ℓ）・食料・オムツ・（その他要支援者に必要なもの）】

○地震の場合

記入例⑤

経路	避難場所	● ● 小学校	避難手段	車いす（介助）
	【地震（津波含む）の場合】			
<ul style="list-style-type: none">家族の車いす介助により、避難所 ● ● 小学校へ避難する。 ⇒ 避難に備え、非常持ち出し品の準備を実施。長期化する場合は ● ● 病院へ受入れ相談をする。				

記入例⑥

経路	避難場所	自宅マンション（団地） ● 階 又は、上階へ	避難手段	備蓄計画
	【地震（津波含む）の場合】			
<ul style="list-style-type: none">建物が倒壊していない場合は自宅マンション（団地） ● 階で自宅避難する。 (※低層階の場合は、上階へ垂直避難) ⇒ 避難に備え 1 週間分の備蓄計画の実施。 【水（1日3ℓ）・食料・オムツ・（その他要支援者に必要なもの）】継続して自宅避難が困難な場合 ⇒ 担当ケアマネジャーに緊急ショートステイの利用調整を行ってもらう。				

○備考欄

備考	<ul style="list-style-type: none">（ベッド周辺・玄関までの通路等）棚、タンス等を突っ張り棒等で固定対策を実施。窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る。テレビ、堺市ライン、緊急速報メール（携帯事業者経由）により情報収集を実施。避難に備え、非常持ち出し品の準備を実施。
----	---